

テーマ	本社工場会計								
学籍番号								氏名	

1. 次の取引につき、独立会計制度を採用している場合の本社と工場のそれぞれの仕訳を示しなさい。ただし、工場には原価計算に必要な勘定はすべて設定されているものとする。

(1) 本社は、当月の電力料 ¥200,000 を小切手を振り出して支払った。そのうち、3/4 は工場のものである。

	借方	貸方
本社		
工場		

(2) 建物、機械などの減価償却費 ¥180,000 を計上した。うち 4/5 は工場のものである（間接法による）。

	借方	貸方
本社		
工場		

(3) 本社は、工場の建物・機械に対する固定資産税 ¥40,000 を現金で支払った。

	借方	貸方
本社		
工場		

(4) 製造間接費予定配賦額 ¥260,000 を各指図書に配賦した。

	借方	貸方
本社		
工場		

(5) 月末に、製造間接費配賦差異勘定の借方残高 ¥43,000 を本社に報告し、本社はこれを売上原価勘定に振り替えた。

	借方	貸方
本社		
工場		

授業の感想など	
---------	--